

第54回(令和5年度)市村アイデア賞 応募用紙

* 応募された方の個人情報、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

アイデア名	自然災害のリスクのある場所と見える化		
フリガナ	カハシクウ	学年	2
名前	高橋 空羽	学校名	群馬 五所 南中学校 <small>(通学している学校名を記入します)</small>
応募方法	1. 学校から 3. 個人で 2. 発明クラブなどの団体 団体名()		

◎ここからは必ず自分で書きましょう。Bの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか

AEDの自由研究をして人と救った女の子を見て、
 何をしたら、人が救えるのか、何によって困っているのかを
 考えたら、災害が来るのか、と。思った。
 そこから、ハザードマップ以外で、ハザードマップをしらべ、みてみる
 でも 災害のリスクや危険性のある場所が
 分かるようにする、と思った。

2. 作品が完成していたら、写真をはってください

3. 作品を実際に作ってみましたか

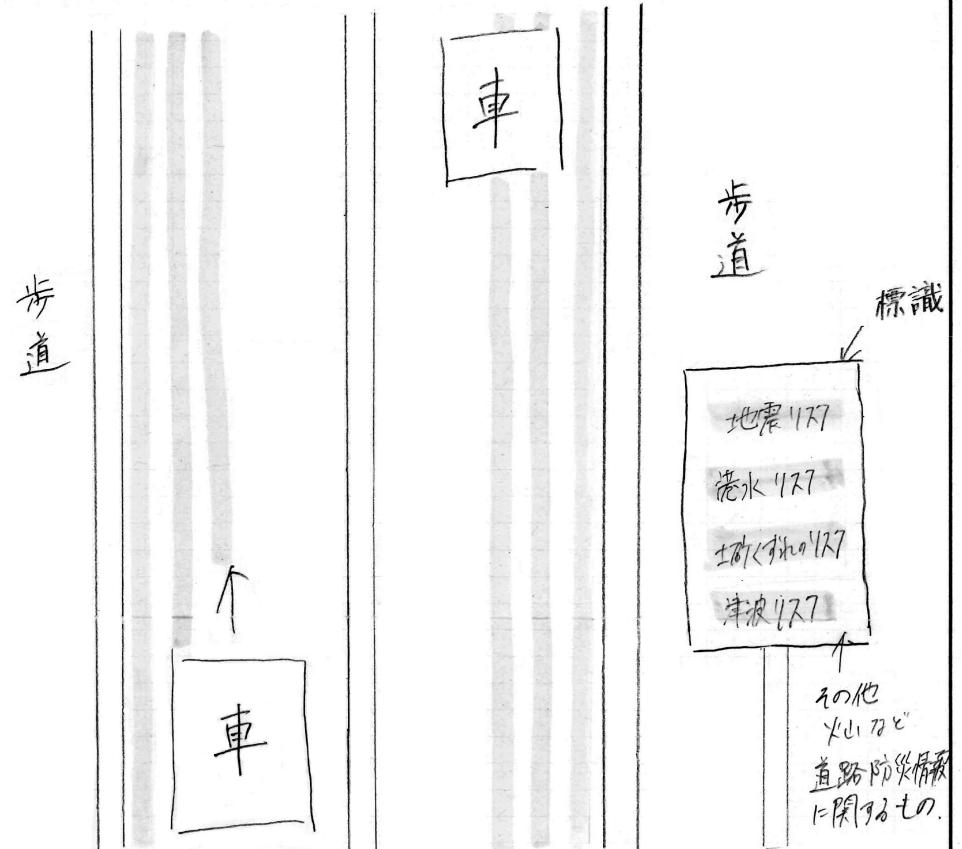
- 作りました
 いま作っている
 作っていません

市村アイデア奨励賞

受付No. 00281

◎受付No.は、記入しないでください

4. アイデアの図を書いてください



5. 上の図の説明を書いてください

道路にひいてある車道と歩道の線以外に、この場所が
 何の自然災害のリスクがある場所なのかを、災害ごとに
 色を分けてラインをひく。(ラインはリスクのある場所のみはる。)
 何色が、何の災害のリスクなのか、標識(みて分かるもの)に
 表示。こうすることで、他の地域から来た人や、ハザードマップ
 を見ていない人でも緊急時に、この場所がどんなリスクが
 あるのか分かるようになる。
 (リスクや危険度の基準は、警戒レベルや避難の必要度、安全度などで決める。)